

改めて考える

「NHK番組改変事件」

～『ETV2001』から16年～

日時：2017年2月12日(日)
午後2時～5時

会場：岩波セミナールーム

(千代田区神田神保町 2-3-1 岩波ブックセンター3F)

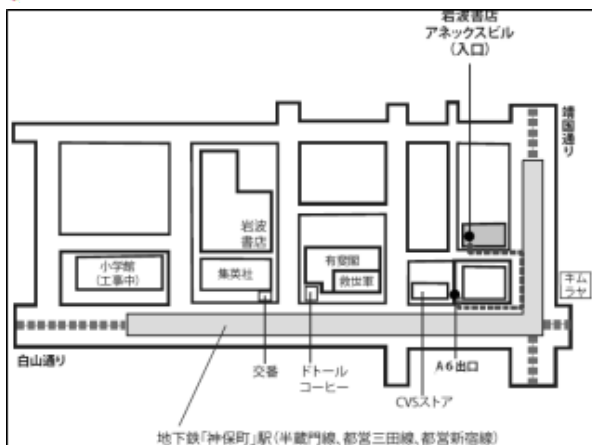
資料代：500円 (メディア総研維持会員・学生 無料)

パネリスト (敬称略・順不同)

池田恵理子 (アクティブ・ミュージアム
「女たちの戦争と平和資料館」(wam)館長)

吉岡忍 (ノンフィクション作家)

コーディネーター：**岩崎貞明** (「放送レポート」編集長・
メディア総研事務局長)



NHKが新しい会長を迎えたこの機会に、16年前の『ETV2001』番組改変問題について考えます。放送直前にカットされ、人々の眼から隠されたものは何だったのか。未だに紛争の火種となっている「慰安婦」問題を、どう考えればいいのか。この問題の解決のために、日本のメディアは何をすべきなのか——当時の記録を振り返りながら、改めて検証します。